

2/15 日 [開場 13:30]
14:00~16:45

生駒市、国立環境研究所 共催
地球環境セミナー

気候変動と 脱炭素社会



会場 / 南コミュニティセンターせせらぎ
小ホール

奈良県生駒市小瀬町18番地

アクセス / 近鉄生駒線「南生駒駅」下車徒歩約300m

駐車場 / 約100台

駐車台数に限りがあります。

できるだけ公共交通機関をご利用ください。

定員 / 120名(先着順)

参加方法 / 事前のお申し込みは不要です。

当日、会場まで直接お越しください。

参加費は無料です。

連絡先 / 生駒市 地域活力創生部 環境モデル都市
推進課 0743-74-1111(内線375)

地球環境のピンチを

Climate Change



えもり せい た

江守 正多

国立環境研究所
地球環境研究センター
副センター長



しおがま ひで お

塩竈 秀夫

国立環境研究所
地球環境研究センター
室長



ふじ た つよし

藤田 壮

国立環境研究所
社会環境システム研究センター長
内閣府自治体SDGs推進評価・
調査検討会委員



こむらさき まさ し

小紫 雅史

生駒市長



くすのき ただし

楠 正志

市民エネルギー生駒代表理事
いこま市民パワー取締役

気候変動と 脱炭素社会

-地球環境のピンチをまちづくりのチャンスに変える-

2020, 2/15[土] 南コミュニティセンター セサざぎ 小ホール

13:30 ~ 開場・受付開始

14:00 ~ 15:45 講演

15:45 ~ 16:00 休憩(ティーブレイク)

16:00 ~ 16:45 パネルディスカッション(質疑応答)



「脱炭素社会」構築に 必要な「大転換」 トランスフォーメーション

海面上昇や極端な気象など、地球温暖化の影響はすでに顕在化しています。パリ協定の目標達成には、これまでにない価値観の変化を含めた「社会の大転換」が必要です。

えもり せいだ
江守 正多

国立環境研究所
地球環境研究センター
副センター長



最近の異常気象は 地球温暖化のせい？ 将来はどうなる？

人間活動によってこれまでに気候がどのように変化し、今後どこまで変わっていくのか、また地球温暖化と異常気象の関係はどうなっているのかを解説します。

しおがま ひであき
塩竈 秀夫

国立環境研究所
地球環境研究センター
室長



地域エネルギー事業から の循環共生とSDGs まちづくりへの展開

地域のエネルギーを賢く使う取り組みを新しい都市の基盤として活かして、SDGs未来都市「いこま」を描く公・民・学の連携を提案します。

ふじた つよし
藤田 壮

国立環境研究所
社会環境システム研究センター長
内閣府自治体SDGs推進評価・
調査検討会委員



地球環境のピンチを まちづくりのチャンス に変える

自治体新電力「いこま市民パワー」を中心としたまちづくりを推進する生駒市。SDGs未来都市として、「ゼロカーボンシティ生駒」の実現に向け、幅広い分野で総合的な取組を展開していきます。

こむら ささし
小紫 雅史

生駒市長



エネルギーから考える 市民によるまちづくり

創エネ(再生可能エネルギー)・省エネ(節電)をきっかけにエネルギーについて考え、市民が自治体新電力を推進する行政と連携して行うまちづくりの取組について、具体例とともにご紹介いたします。

くすのき ただし
楠 正志

市民エネルギー生駒代表理事
いこま市民パワー取締役